

今回は、高崎東倫理法人会の設立時より約2年4カ月間、ご尽力頂いた真下俊明会長へのインタビューをもとに、VOICE特別号としてご紹介致します。倫理へ出会ったきっかけや、学び実践していること、そして高崎東倫理法人会設立から今回の退任を迎えるまでのご苦労などを語っていただきました。平成25年9月より塩田新会長とともに役員みんなの結束とチームワークで引き続き、さらに盛り上げて行きたいと思えます。

真下 俊明 高崎東倫理法人会(初代)会長

真下労務サポートオフィス／社会保険労務士



◎趣味

★服を買うこと・・・最近では、東会員様主催の夕涼み会に着る甚平を購入しました。★格闘技・・・精神性の高いスポーツなので観るのもやるのも好きです。★料理

◎入会の時期・きっかけ

★高崎市倫理法人会に平成15年9月に入会しました。・・・ちょうど10年、開業と同じ時期です。開業準備で同業者に相談に行った帰りに、ふと「職場の教養」を手渡されました。「良かったら群馬にも事務局があるから行ってみたら?」と言われ、実際に話を聞きに行き、その場で入会申込書にサインしました。

◎最初MSの感想

★正直言って覚えていませんが、初めての方からよく聞くような「歌に違和感」を感じたり、途中で「帰りたい」と思うことは無かったです。その頃は、とにかく1年は休まずモーニングセミナーに参加してみようと思いました。

◎倫理をつづけていて～役を引き受けた経緯

★まだ1年も経っていない時期に「役員をやってみないか」と声をかけていただき、2年目には専任幹事を拝命しました。この時に会長を務められていたのが宮坂さん(現相談役)でした。本当に人徳のある方で、宮坂さんの率先垂範についていくのが精一杯でしたが、その経験が私の財産になっています。

◎倫理で学んで良かったこと

★続けることの大切さを学びました。10年間、毎週同じ時間に同じ場所に行くことが大事だと思ったので、話の内容に関わらずとにかくモーニングセミナーに参加しました。

◎倫理から学び実践していること

★事務所には一番に出社し、毎日必ず笑顔で先手の挨拶をすることを実践しています。倫理の勉強とはセミナーに出ること、葉を読むこと、だけではありません。「実践することが肝心です。葉には成功する秘訣が書いてありますが、まずは、思いついたら何でもやってみて、違うなと思えば止めればいい。倫理の教えにもある「即行即止」ですね。

◎倫理で感動したこと

★専任幹事になってすぐの頃(8～9年前)に、初めて富士高原研修所に行ったときです。・・・一本のろうそくが灯っただけの部屋で亡くなった祖先(父)のことを思い浮かべる時間がありました。亡くなった父に向けて話しかけ、昔のことを振り返るとも良い体験をしました。富士山の麓という場所も手伝ってか、とても清々しい気持ちになり気持ちが洗われるとはこういうことか、と感じました。それと、高崎東設立時の感動は忘れられません。

◎倫理を続けてきて良かったこと

★やはり、人との出会いです。倫理では特に良い方に巡り会える確率が高いように感じます。そして、高崎東倫理法人会が出来たことです。高崎東倫理法人会で会長をやらなかったとお話をいただいた時に「新しい単会を作って、新しい風を起こしたい」という思いがあったので、高崎東が出来たのは本当に嬉しかったですね。特に立ち上げの時は面白かった。役員のみなさんも私自身が変わること、目的に向かっての気持ち・行動が変わっていききました。

◎会員のみなさんへのメッセージ

★倫理を普及すること(=幸せになる方法を広めること)で、もし今あまり良くない状況に置かれている方がいるのなら「救われた」、また今良い状況にある方には「もっと良くなった」と思って下さる方が増えて欲しいと思います。「倫理は徳積み」とも言われます。これから立場は変わりますが高崎東ではぜひ、柔軟な考えを持ちながら、「純粹倫理」を広めていっていただきたいと思えます。